

## 研究成果の公開

本プロジェクトでは、前編に述べた活動を総括し成果を公開する活動として、種々の活動を実施した。以下に年度別一覧表にまとめ、掲載場所なども表記した。各活動の詳細については、本書と平成15年度3月発行の研究論集『人文科学と画像資料』を参照されたい。

### 平成11年度

日 時	事 柄	備 考
平成11年11月18日	「大場磐雄先生の思い出 - 平出遺跡を中心に - 」 話者：稲生典太郎・林陸朗・小出義治(座談会)	平成11年度学術フロンティア事業報告掲載
平成11年12月2日	学術フロンティアに関する討論 参加者：阿部美哉・池田栄史・井上洋一・大島敏史・大谷貞夫・岡本重男・小川直之・熊谷常正・倉石忠彦・黒崎浩行・小林達雄・齋藤ミチ子・杉山林継・樋尾誠・茂木栄・宮家準・山内利秋(第1回実行委員会)	本書35～46ページに掲載
平成12年3月25日	「大場磐雄博士と登呂遺跡」 講師：大塚初重(講演会)	本書112～131ページに掲載
平成12年3月15日	平成11年度事業報告刊行	内容は本書各項に掲載

### 平成12年度

平成12年7月15日	「記録を後世に残す - 写真の劣化と保存方法 - 」 講師：荒井宏子(講演会)	本書132～150ページに掲載
平成12年12月9日	シンポジウム「画像資料の考古学」 講演：木下直之 報告：熊谷常正・富田紘一・山内利秋・青木繁夫	発表要旨集『学術フロンティアシンポジウム 画像資料の考古学』
平成13年3月	平成12年事業報告刊行	内容は本書各項に掲載

### 平成13年度

平成13年6月19日	学術フロンティアWebページ公開開始	
平成13年10月27日	「近代の幕開け - 町の写真と写真館 - 」 報告：富重清治 ディスカッション参加者：金子隆一・高橋則英(講演会)	
平成13年12月8日	シンポジウム「画像資料と近代生活誌」 報告：小川直之・香月洋一郎・須藤 攻・斉藤多喜夫・田邊 幹	
平成14年2月23日	シンポジウム 「無形文化の記録保存に関する未来」 報告：栄久庵憲司・星野 紘・孝寿 聡・茂木 栄・長瀬一男	
平成14年3月31日	平成13年事業報告刊行	内容は本書各項に掲載

平成14年度

日 時	事 柄	備 考
平成14年9月22日	「神坂峠の祭祀遺跡」 報告：杉山林継（学会）	本書151～163ページに 掲載
平成14年11月30日	シンポジウム 「画像資料からよみがえる文化遺産」 基調講演：樋口隆康 報 告：當眞嗣一・坂本 勇・大久保保次	本書110～111ページに 掲載
平成15年3月15日	「画像資料と近代史 - 歴史学研究における記録資料の役割 - 」 報告：山内利秋・光江 章・酒巻忠志・ 中野 宥・大久保治・加藤里美・ 平澤加奈子（研究会）	『人文科学と画像資料 研究 第1集』掲載
平成15年3月31日	平成14年事業報告刊行	内容は本書各項に掲載

平成15年度

平成15年7月12日	フォーラム「人文科学と画像資料研究」Ⅰ 報告：荒井裕介・倉石忠彦・小林達雄	『人文科学と画像資料 研究 第1集』掲載
平成15年10月25日	フォーラム「人文科学と画像資料研究」Ⅱ 報告：田中秀典・青木繁夫・宮家 準	『人文科学と画像資料 研究 第1集』掲載
平成15年11月1日	シンポジウム「画像資料論の可能性」 報告：杉山林継・池田栄史・小川直之・ 齋藤ミチ子・黒崎浩行	平成16年単行本発行予 定
平成16年1月30日	フォーラム「人文科学と画像資料研究」Ⅲ 報告：高塚明恵・山内利秋・茂木 栄	『人文科学と画像資料 研究 第2集』掲載予 定
平成16年1月21日	『柴田常恵写真資料目録 』刊行	
平成16年3月20日	『人文科学と画像資料研究 第1集』刊行	
平成16年3月30日	『大場磐雄博士資料目録 』刊行	
平成16年3月31日	平成15年事業報告刊行	内容は本書各項に掲載

（加藤里美）